

# お知らせ

令和2年12月23日



国土交通省中国地方整備局  
山口河川国道事務所

同時資料提供

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ



## 富海小中学校前地下道が完成します

現在工事中で令和7年度開通を目指し整備を進めている国道2号富海拡幅事業において、富海小中学校前地下道が**令和3年1月8日（金）に完成**しますのでお知らせいたします。当日は、下記のとおり、**13時30分より完成セレモニー、14時00分より一般歩行者の通行が可能**となります。

地下道の完成により国道を横断する歩行者等と自動車による交通事故の減少が期待出来ます。

### 1. 完成セレモニーのお知らせ

- 開催日時：令和3年1月8日（金）13時30分～
- 会場：富海小中学校前地下道  
山口県防府市富海（別紙-1参照）
- 内容：テープカット、通り初め
- 主催：国土交通省 山口河川国道事務所  
防府市
- 協力：富海地区安全協議会

### 2. 通行に関するお知らせ

- 完成箇所：富海小中学校前地下道
- 通行可能時刻：令和3年1月8日（金）14時00分頃

### 3. その他

完成セレモニーの概要や当日の駐車場等については、別紙をご確認ください。取材にお越し頂く報道関係者におかれましては、1月6日（水）17時までに取材申込書（別紙-2）にてご連絡頂きますようお願いいたします。

※開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止対策（マスク着用、手指消毒、発熱等の症状がある場合は不参加、人と人との距離の確保等）を徹底致します。  
出席者様におかれましてはご協力をお願いいたします。  
新型コロナウイルス感染症の感染の状況により、本セレモニーの取り扱いについて変更する場合があります。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長(改築)	森山 泰人(もりやま やすひと)
(工事担当) 工務課長	曾根 千親(そね ゆきちか)
(広報担当) 計画課長	和田 康正(わだ やすまさ)
電話番号 (0835)22-1803 (工務課直通)	
(0835)22-1819 (計画課直通)	

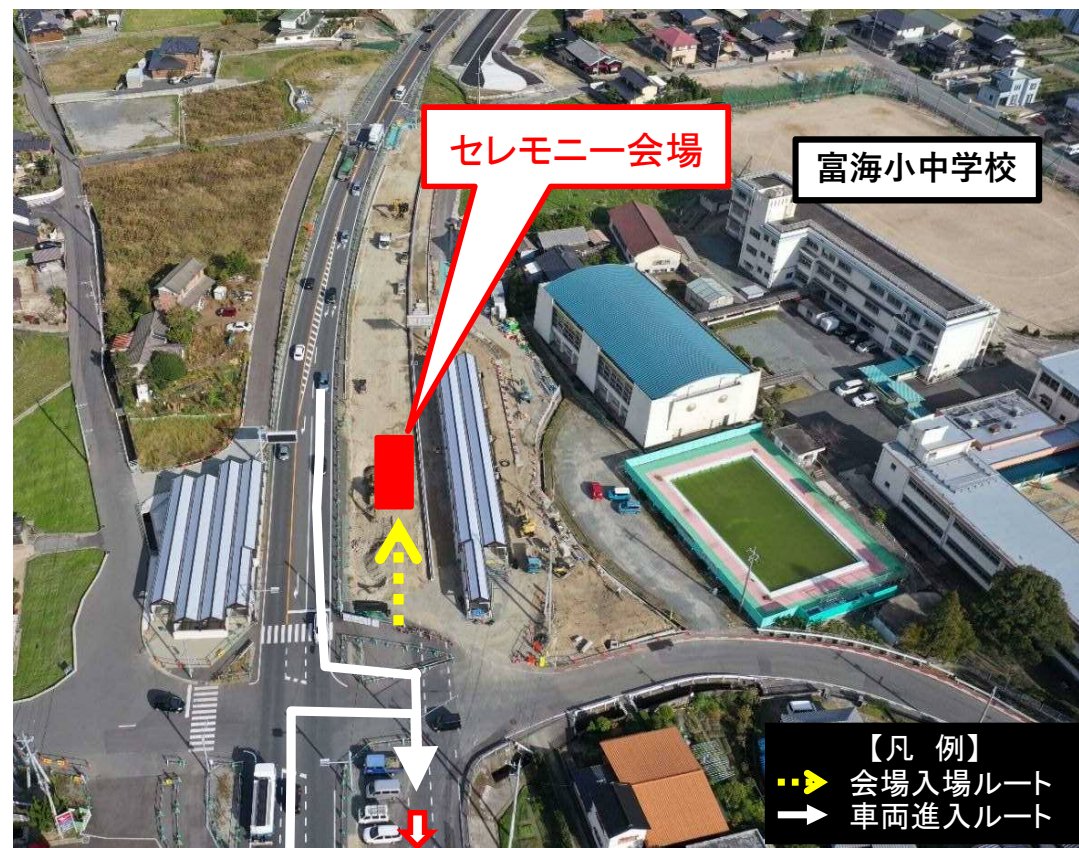
### セレモニー日時・会場



### セレモニー (雨天決行)

- 開催日時：令和2年1月8日(金) 13時30分～
- 会場：富海小中学校前地下道  
(山口県防府市富海1218付近)
- 内容：テープカット・通り初め

岩国方面



山口方面

駐車場

## F A X 送信票

FAX:0835-23-8544

富海小中学校前地下道 完成セレモニー  
取材申し込み用紙

《申し込み期限:令和3年1月6日(水)17:00まで》

貴社名	
連絡先	電話番号： FAX番号：
代表者名	
当日連絡がとれる 連絡先（携帯電話）	
メールアドレス	

## ◆取材希望人数等について

取材人員	人
駐車車両台数	台 (車種 )

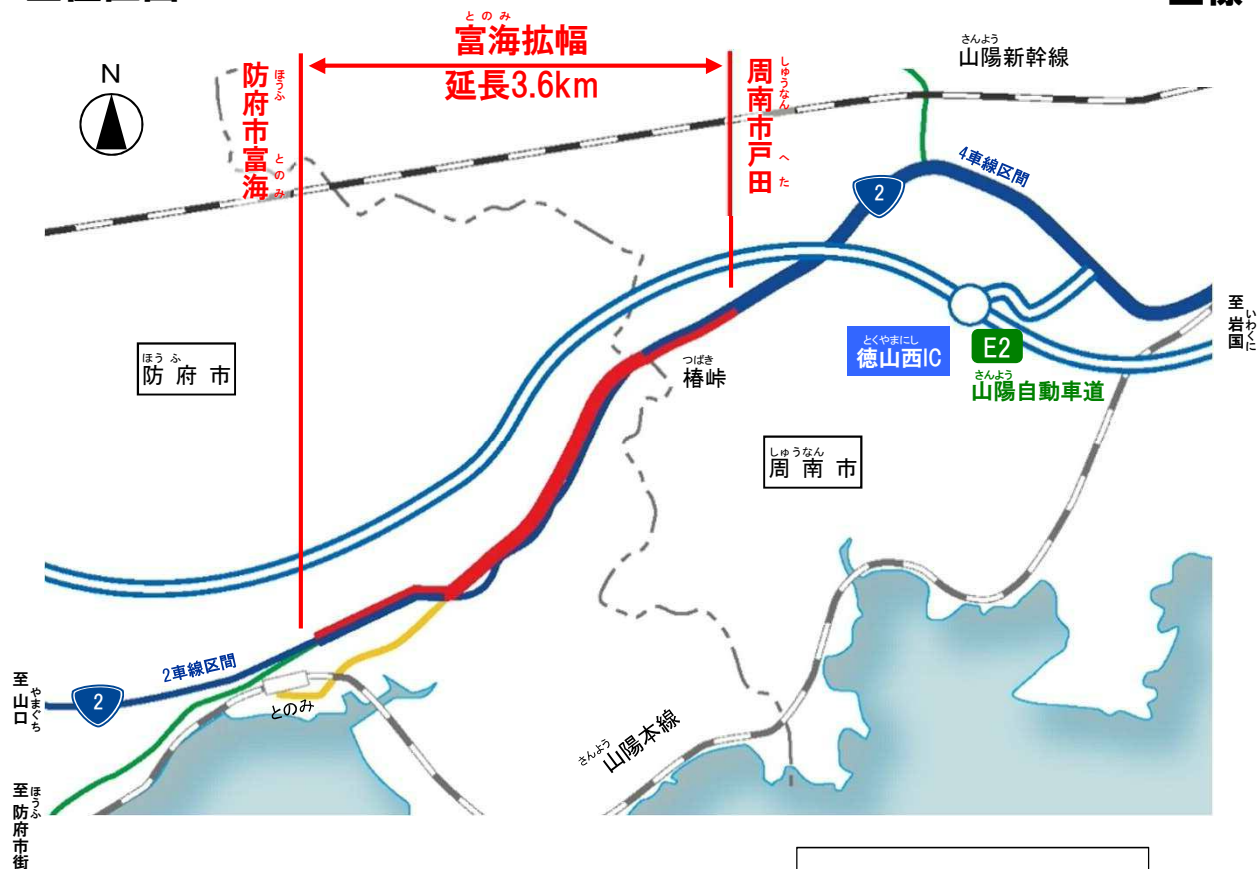
※注意事項：報道関係者であることが分かるよう腕章又は名札の着用をお願いいたします。  
参加者多数の場合、人数の調整をお願いする場合があります。

# 事業の概要( 国道2号 富海拡幅 )

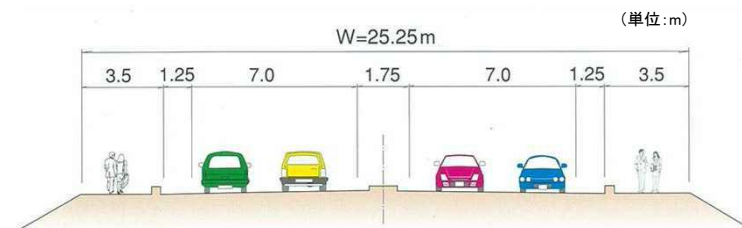
○一般国道2号富海拡幅は、周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、延長3.6kmの拡幅事業です。

○脆弱な大規模法面対策工事が順調に進捗した場合、令和7年度開通を予定しています。

## ■位置図



## ■標準断面図



### ◆必要性・整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通安全の確保

### 【凡例】

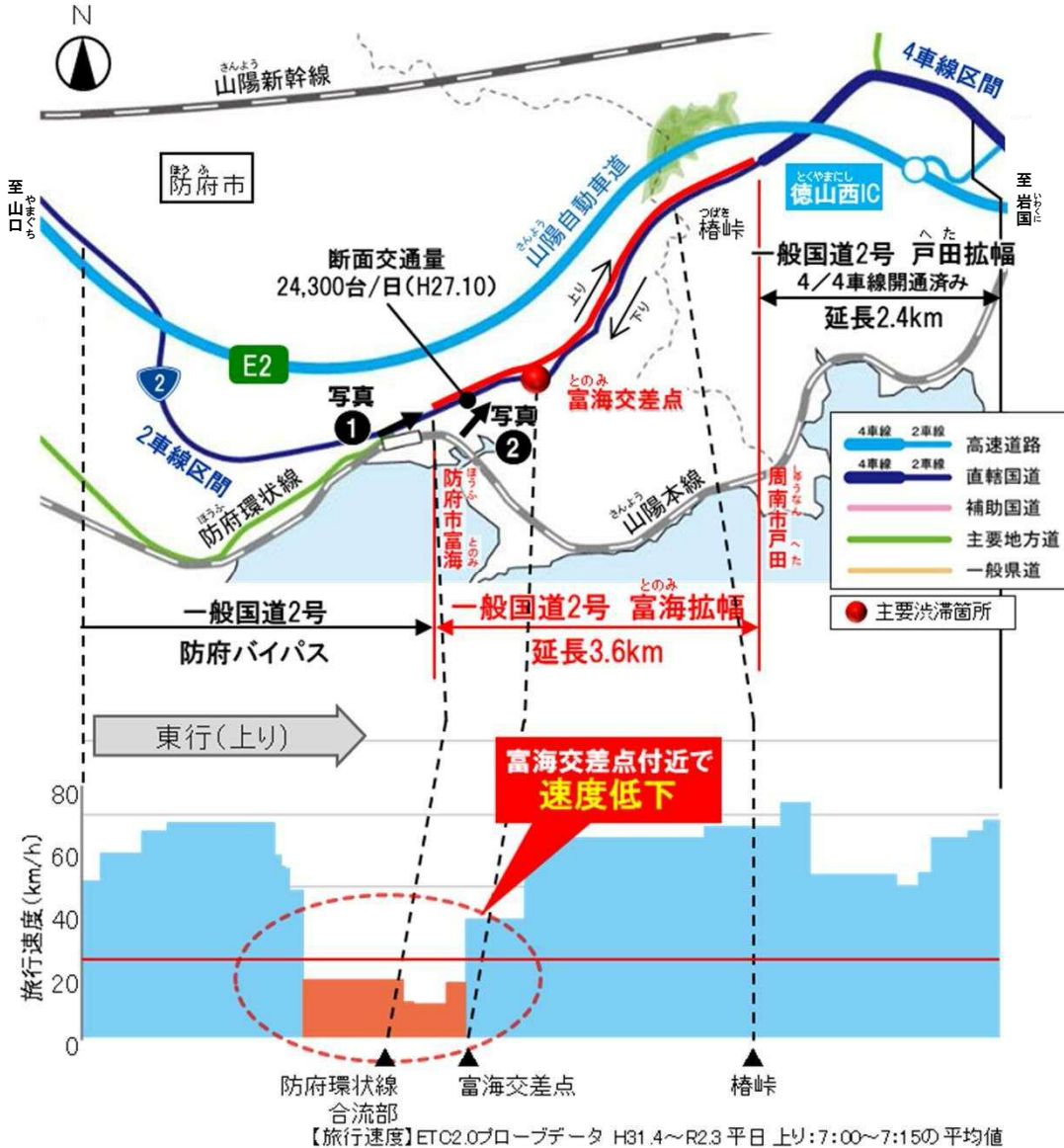
- 事業区間 (事業中)
- 高速道路・有料道路
- 国道
- 主要地方道
- 県道
- 市道

▲周南市戸田から防府市富海方面を望む

# 富海拡幅 事業の必要性(現状の課題)

●富海拡幅区間は、1日あたり約2万4千台の利用交通量があり、富海交差点付近で速度低下が発生しています。

## 国道2号の朝ピーク時旅行速度の状況



【写真①】国道2号と防府環状線合流部の朝ピーク時の状況(東行)



【写真②】富海交差点の交通状況(東行)

### ■防長交通(株)

- ・朝6~7時台の富海拡幅区間の東行では、渋滞により運行する路線バスに遅れが生じる場合があります。
- ・このため、回送運転のバスについては朝ピークの渋滞を想定し10分程度早く出発時刻を設定しています。



(H30.9 ヒアリング調査結果)

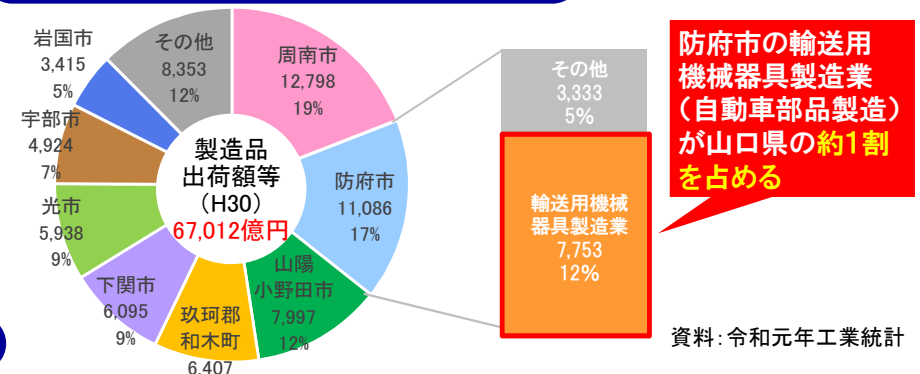
# 富海拡幅 事業の必要性(整備効果)

- 自動車製造業が主幹産業の防府市には、大手自動車メーカーの2工場を中心に関連事業所が数多く集積しています。
- また工場集積地域内では新たに産業団地の造成工事が完了しています。
- 自動車メーカーでは「ジャスト・イン・タイム生産方式」が導入され、通行規制発生時には納入遅れが懸念され、富海拡幅4車線化により部品搬送の確実性が向上し、自動車製造業全体の効率化支援が期待されます。



富海拡幅区間を走行するトラック

## 県内市町別製造品出荷額等(H30年)



## 新たな産業団地の開発

新たな産業団地造成に関する協力協定書調印式

- ◆平成29年8月に防府市と大和ハウス工業(株)は産業団地「防府第二テクノタウン」造成に伴う協力協定書を締結。令和元年度造成工事完了。
- ◆令和2年に第1号の進出企業が決定。

**防府第二テクノタウン概要**

- ・造成:令和元年度造成工事完了
- ・販売面積:約19万m<sup>2</sup>
- ・総事業費:約90億円

写真:防府市HP  
資料:防府市HP、大和ハウスグループHP

## 関係者の声



- 広島～防府間の運搬で1日延べ400台が走行しています。
- 工場への部品供給が4時間止まると製造ラインがストップしてしまうため、通行止めの影響は大きいです。
- 大型トラックの運行は国道2号と防府環状線の合流部や車線絞り込み区間で特に気を使うため、4車線整備を進めて頂きたい。  
(H29年1月ヒアリング調査結果)